

2021/7/14 Vol. 2224



Tanabe East Rotary Club in 2021-22

2021-22年度RI会長

シェカール・メーター

第2640地区ガバナー：豊岡 敬

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長：佐田 一三

幹事：玉置 佳範



例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

<http://tanabe-east-rc.com/>

E-mail info@tanabe-east-rc.com

例会：毎週水曜日 12:30～

ビジターフリー ¥2,000

○会長報告

会長 佐田 一三



○幹事報告

幹事 玉置佳範



■例会日時変更

◎白浜RC 7月16日(金) → 休会

■マークアップ

◎7月14日(水) 定例理事会

畔田実君、丸山健君、西谷貞彦君、岡本博君、
佐田一三君、坂本正人君、竹村英一君、玉置佳範君

■回覧

◎週報「橋本RC」

◎和歌山県秘書課より

「新型コロナウイルス感染症に関するについて」

『県民の皆様へのお願い7月9日』

◎公益財団法人 和歌山県水上安全協会より

「(公財)和歌山県水上安全協会の事業冊子の送付について」

◎公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より

「2021年度 上期普通寄付金のお願い」

◎豊岡ガバナー事務所より

「ガバナー月信7月号」

「『日本のロータリー100周年ビジョンレポート2020
(本編)』をお届けします」

「ヒューストン国際大会案内資料等の送付について」

「『令和3年7月静岡県熱海豪雨災害』義捐金について」

◎国際ロータリー日本事務局より

「RI日本事務局 財団室NEWS 7月号」

■連絡

◎本日お配りしております「2021~2022 概況報告及び各委員会活動計画書」は武田会員に作成して頂いております。いつも有難うございます。

- 本日は2021~2022年度の委員会活動計画発表です。
各委員会の委員長様、後ほど発表して頂きますので宜しくお願ひ致します。
- 7月8日(水) 上富田町青少年育成町民会議に、児童の読書の推進事業への支援金贈呈に、会長 佐田と玉置幹事、クラブ奉仕C委員会 委員長 畔田君の3名で行って参りました。



- 7月18日(日) ホテルグランヴィア和歌山に於いて、「クラブ会長・幹事合同会議」が開催されます。会長 佐田と玉置幹事の2名で出席して参ります。
- 本日の例会終了後、定例理事会を開催致します。
理事・役員さんは、ご出席宜しくお願ひ致します。
- 本日のお弁当は「宝来寿司」です。ご賞味下さい。



○出席報告

会員数 38名 義務免除 3名 本日の欠席者 6名
本日出席率 83.33%

○にこにこ報告

(敬称略)

◇委員会活動計画発表頑張ってください。

愛須勝章、上原俊宏、岡本博、片井貢、畔田実、坂本正人、佐田一三、武田静也、竹中悟、竹村英一、谷本司、玉置佳範、豊田正人、西谷貞彦、野村憲司、前田吉彦、丸山博之、丸山健、山本亘、渡口眞二

◇丸山博之君

皆出席いただきました。

◇吉田和枝君

野球は知らないが大谷さんは知っている。
という川柳が載っていました。

今や全国民がエールを送っています。

◇お花いただきます。愛須勝章

○皆出席記念

継続36年 丸山博之君



継続27年 竹村英一君



継続26年 上原俊宏君



継続22年 泉房次朗君



継続17年 佐田一三君



継続16年 山本亘君



継続14年 坂本正人君



継続 9年 野村憲司君



継続 9年 岡本博君



継続 8年 渡口眞二君



継続 8年 吉田和枝君



継続 6年 愛須勝章君



継続 6年 小山 實君



継続 6年 畔田 実君



継続 6年 浦地 章君



継続 5年 武田静也君



継続 5年 谷本 司君



継続 3年 中嶋伸和君



継続 3年 竹中悟君



継続 2年 丸山 健君



○皆出席記念

継続 2年 西谷貞彦君



継続 2年 玉置佳範君



継続 1年 豊田正人君



継続 1年 湯川和洋君



以下の方々は残念ながら皆出席ではありませんが、昨年度は新型コロナ感染拡大防止の為、例会が中止になり、出席義務を目指すことが不可能であった為、全員に記念品を渡すこととします。

畠地 誠君



岩崎泰人君



片井 貢君



前田吉彦君



真下 京君



○本日のプログラム

委員会活動計画発表

クラブ奉仕A委員長

西谷貞彦



R情報・増強維持・会報・プログラム

委員長 西谷貞彦

副委員長 中嶋伸和 竹中悟 谷本司

委員 武田静也 山本亘 森本修至 稔田智則
那須壽子 湯川和洋 本田耕二（直前会長）

ロータリー情報・増強維持・会報・プログラムを担当します。

年間の行事計画遂行を遂行するに当たり、振り返りをしながら改善していくよう適宜、委員会を開催します。全員で盛り上げていくことにより、少しでも皆が楽しめるクラブづくりに貢献します。

・ロータリー情報（グループリーダー：中嶋伸和

副：本田耕二）

地区及びR I の情報をクラブ内の会員にわかりやすく伝えることにより、ロータリーのテーマが会員全体に浸透するよう配慮していく。

・増強維持（グループリーダー：竹中悟）

これまでの増強活動の中の入会見込者を再度調べ出し、最新のリストを作成する。
会員が持っている入会見込者の情報を全員で共有できるような体制を構築する。
若い入会者を増やすために、JCなどのまちづくり団体との連携を行っていく。

各委員会が実施する事業への協力や積極的な参加を行い、楽しく親睦の図れるクラブ作りを行っていく。

・会報（グループリーダー：谷本司）

例会内容、行事内容をわかりやすく伝える。担当ローテーションを決めて委員会全体で運営していく。出来るだけ多くの人が参加出来るように、指導育成に努める。

・プログラム（グループリーダー：野村憲司）

会員が興味を抱き、為になると思われる情報を提供する為、各委員の協力は元より、会員全体の協力を得ながら推進してゆく。

地区会議の要請があれば委員会全体で対処し、委員長が選任指名し、委員会が全体の内容を把握出来るようになる。



クラブ奉仕B委員長

丸山健

SAA・親睦・出席・唱歌・弁当

委員長 丸山健

副委員長 後藤信博 豊田正人 渡口眞二

谷中順次郎 愛須勝章

委員 丸山博之 岩崎泰人 上原俊宏

小山實 橋本隆 吉田和枝 片井貢

龍見小夜子 真下京

〇本日のプログラム

委員会活動計画発表

S A A・親睦・出席・唱歌・弁当を担当します。
年間を通じてクラブ全体を活性化していくための活動を行っていく。
日頃から支えてくれている家族への感謝を込めて親睦を深める事業に取り組む。

・S A A（グループリーダー：後藤信博）

秩序正しい、気品のある例会が円滑に進行できるように努める。

例会において親睦、出席、唱歌、弁当と共にゲスト、ビジターへの気配りの心を接遇する。

会員相互の理解を深めるように配慮する。

・親睦（グループリーダー：豊田 正人）

親睦は定期的に親睦会ができるように委員会その他の委員会などと連携が取れるように配慮。

ロータリー活動が円滑に楽しく行えるように配慮する。

例会の受付ではS A Aと共に会員・ゲスト・ビジターを気持ちよくお迎えする。

・出席（グループリーダー：渡口真二）

無断欠席をなくし、欠席者にはメイクアップの励行を促す。

・唱歌（グループリーダー：谷中順次郎 岩崎泰人）

例会が明るくなるよう、元気良く歌う。

・弁当（グループリーダー：愛須勝章）

様々なお弁当が楽しめるように、委員会で企画・準備を行う。

クラブ奉仕C委員長

畔田実

職業・社会・青少年・国際



委員長 畔田実

副委員長 前田吉彦

委員 畑地誠 三上博史 泉房次朗

クラブ奉仕C部門は職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕の4部門を担当します。毎年行われる年間行事に従来通りの参加を予定しています。

・職業奉仕

職業奉仕事業では、会員又は会員候補の職場を訪問し、移動例会を開催します。

・社会奉仕

社会奉仕事業では、10月・6月に行われる予定の

薬物乱用防止運動街頭キャンペーンへの参加、10月の暴力追放協議会決起集会の参加、6月の田辺湾クリーン作戦の参加を予定しています。

また、その他社会奉仕団体を支援しています。

・青少年奉仕

青少年奉仕としては、青少年育成等、各所からの要請があれば、できる範囲で支援していきます。

また、地域の青少年への貢献として、少年野球大会の運営費に5万円の支援をする。

会員の皆様とともに地域、各団体と協力し、より良い活動を行っていきます。



クラブ奉仕F委員長

坂本正人

米山奨学会・ロータリー財団

委員会構成

委員長 坂本正人

副委員長 浦地章

委員 中嶋伸和

1. 米山記念奨学委員会

ロータリー米山記念奨学委員会は、現在日本の大学で留学している学生を支援し、日本のロータリークラブのことも知って頂いたうえで、将来、母国と日本の架け橋となって活躍することを目的としています。

昨年度は米山奨学生をホストクラブとして受け入れましたが、今年度はありません。

皆様方には毎年なんですが、コロナ禍の中で厚かましくも、この米山記念奨学委員会に特別寄付をお一人様につき特別寄付 10,000円を宜しくお願い致します。

また感染状況によりますが、米山奨学生による卓話も計画してまいります。

2. ロータリー財団委員会

ロータリーは疫病との闘いと健康促進において、長年にわたって世界をリードしてきました。ボリオ撲滅へのインフラはもちろん、今の新型コロナウイルス感染症対策にも十分活用されています。

ロータリー財団としても、医療従事者への防護具提供など、地域での支援活動に地区補助金などを充てて行きたいと思います。

それらをご理解していただいたうえで、会員皆様方には、おひとり様につき100\$の寄付をお願いいたします。

コロナウイルス感染拡大が止まり終息に向かいよう、切にお祈り申し上げます。